

セイコーウオッチ株式会社

SEIKO

取扱説明書

MARINE MASTER
PROFESSIONAL

飽和潜水用防水ダイバーズウォッチ

7C46

K-2

この度は弊社製品をお買い上げいただき、
誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、
正しくご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。
なお、この説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

※ お買い求めの際の金属バンドの調整は、お買い上げ店・弊社お客様相談窓口にて承っております。その他のお店では有料もしくはお取扱いいただけない場合があります。

目次

| 操作について | ご注意いただきたいこと |
|------------------------------------|--------------------------|
| 製品取扱上のご注意 4 | お手入れについて 23 |
| 潜水に際しての注意事項 (必ずお読みください) 8 | 性能と型式について 24 |
| 潜水前 8 | ルミブライトについて 25 |
| 潜水中 10 | 耐磁性能について(磁気の影響) 26 |
| 潜水後 11 | バンドについて 28 |
| 防水性能について 12 | ダイバーアジャスターの操作 30 |
| ケース構造について(外胴モデルの場合) 13 | 電池についてのお願いとご注意 32 |
| 各部の名称と主なはたらき 14 | 電池交換時期のめやす 33 |
| ねじロック式ゆずについて 15 | 保証について 34 |
| 時刻・日付・曜日の合わせかた 16 | アフターサービスについて 36 |
| 回転ベゼルの使いかた 20 | 製品仕様 38 |

操作について

製品取扱上のご注意

⚠危険

取り扱いを誤った場合に、人が死亡または重症を負うなどの重大な結果になる危険性が差し迫って生じることが想定される内容を示します。

- ・乳幼児の手の届くところに、時計本体や部品・電池を置かないでください
部品や電池を乳幼児が飲み込んでしまうおそれがあります。
万が一飲み込んだ場合、または飲み込んだ疑いがある場合は、身体に害があるためただちに医師とご相談ください。短時間で化学やけど、粘膜組織の貫通などを引き起こし、最悪の場合は死に至ることがあります。

⚠警告

取り扱いを誤った場合に、重症を負うなどの重大な結果になる危険性が想定される内容を示します。

- ・次のような場合、ご使用を中止してください
 - 時計本体やバンドが腐食などにより鋭利になった場合
 - バンドのピンが飛び出してきた場合
 - ※ すぐに、お買い上げ店・弊社お客様相談窓口にご連絡ください。
- ・時計から電池を取り出さないでください
電池の交換には専門知識・技能が必要ですので、お買い上げ店にご依頼ください。
電池は充電しないでください。
破裂・発熱・液漏れ・破損などのおそれがあります。

⚠注意

取り扱いを誤った場合に、軽症を負う危険性や物質的損害をこうむることが想定される内容を示します。

- ・以下の場所での携帯・保管は避けてください
 - 揮発性の薬品が発散しているところ(除光液などの化粧品、防虫剤、シンナーなど)
 - 5℃～35℃を外れる温度に長期間なるところ
 - 高湿度なところ
 - 磁気や静電気の影響があるところ
 - ホコリの多いところ
 - 強い振動のあるところ
 - ※ 電池が切れた状態で長時間放置しないでください。電池が漏液するおそれがあります。
- ・アレルギーやかぶれを起こした場合
ただちに時計の使用をやめ、皮膚科など専門医にご相談ください。
- ・その他のご注意
 - 金属バンドの調整は専門知識・技能が必要ですので、お買い上げ店にご依頼ください。
手や指などにけがをすることがあるほか、部品を紛失する可能性があります。
 - 商品の分解・改造はしないでください。
 - 乳幼児に時計が触れないようにご注意ください。
けがやアレルギーをひき起こすおそれがあります。
 - 使用済み電池の処理は自治体の指示に従ってください。
 - 提げ時計やペンダント時計の場合、ひもやチェーンの取り扱いにご注意ください。
衣類や手・首などを傷つけたり、首を締めたりするおそれがあります。

警告

文字板や裏ぶたの深度表示をしっかりと確認し、それ以上深い場所での使用はお避けください。

警告

潜水中は、本取扱説明書で指示された操作以外は絶対にしないでください

注意

ダイビングでのご使用にあたっては、各種のダイビングに関する安全教育やトレーニングを受け、ルールを守ってご使用ください

注意

取り扱いを誤った場合に、軽症を負う危険性や物質的損害をこうむることが想定される内容を示します。



水分のついたまま、りゅうずやボタンを操作しないでください

時計内部に水分が入ることがあります。

※ 万が一、ガラス内面にくもりや水滴が発生し、長時間消えない場合は防水不良です。お早めにお買い上げ店・弊社お客様相談窓口にご相談ください。



水や汗、汚れが付着したままにしておくのは避けてください

防水時計でもガラスの接着面・パッキンの劣化やステンレスがさびることにより、防水不良になるおそれがあります。



入浴やサウナの際はご使用を避けてください

蒸気や石けん、温泉の成分などが防水性能の劣化を早めることがあります。

潜水に際しての注意事項 (必ずお読みください)

潜水前

潜水の前に、次の項目を点検してください。

※「各部の名称と主なはたらき」→P.14

1 時刻が正確にセットされているか。

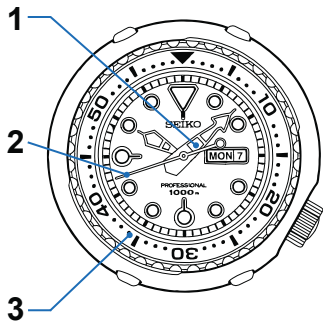
2 秒針が一度に2目盛送られていないか。

※「電池についてのご注意」→P.32

※「電池交換時期のめやす」→P.33

3 回転ベゼルの回り具合は良好か。(ゆるすぎたり、きつすぎたりしないか。)

※「回転ベゼルの使いかた」→P.20

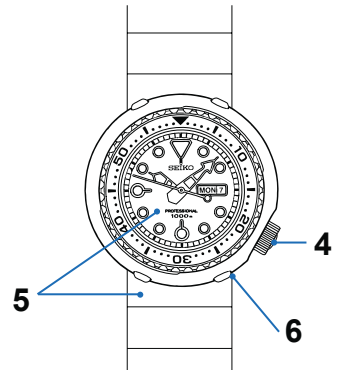


4 りゅうずのねじをしっかりとめているか。

※「ねじロック式りゅうずについて」→P.15

5 バンドとガラスにひび、カケ等の異常がないか。

6 バンドの固定は確実か。(ばね棒、とめ金、その他)



注意

万が一、異常が認められた場合はお買い上げ店、またはお客様相談室にご相談ください。

潜水中

次の項目をご確認の上、ご使用ください。



飽和潜水において、文字板などに記された深度までの範囲でご使用ください。



水中でのりゅうずの操作はしないでください。



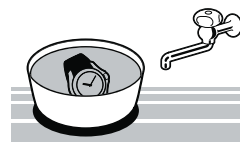
岩などにぶつけないように注意してください。



回転ベゼルは水の中ではやや回転がきつくなることがありますが、異常ではありません。

潜水後

潜水後のお手入れは、次のように行ってください。



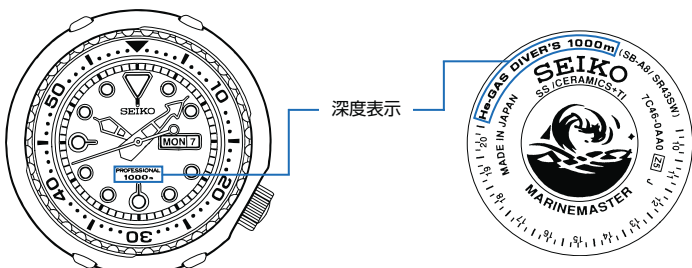
海水を真水でよく洗い落とし、さびなどが出ないようにしてください。



時計を洗ったあとは、よく拭いてください。

防水性能について

飽和潜水防水性能 この時計は、ヘリウムガスを使用する飽和潜水向け仕様として、作られた商品になります。文字板、あるいは裏ぶたに表記されている深度表示をしっかりと確認し、それ以上深い場所での使用はお避けください。

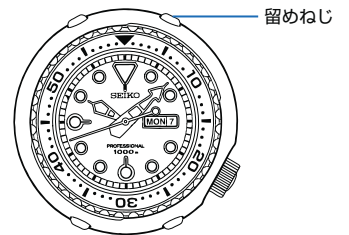


※上の図は例であり、お買い上げいただいた時計とは異なる場合があります。

ケース構造について (外胴モデルの場合)

右下のような外胴モデルの場合。下記内容に注意し、ご使用ください。

外胴を固定するための留めねじがあります。留めねじは絶対にゆるめないでください。



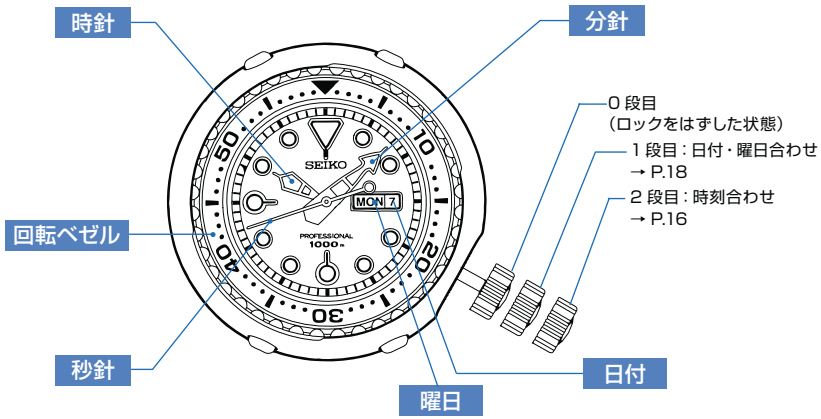
※上の図は例であり、お買い上げいただいた時計とは異なる場合があります。

注意

外胴を固定している留めねじは、絶対にゆるめないでください。故障や紛失の原因になります。

※留めねじに異常を発見した場合は、お買い上げ店、または弊社お客様相談窓口にご相談ください。

各部の名称と主なはたらき



14

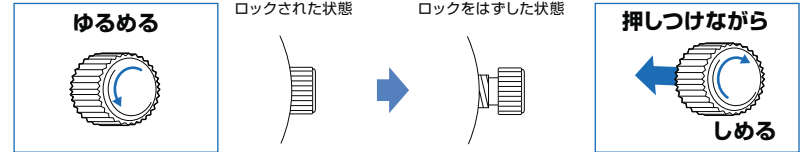
ねじロック式りゅうずについて

誤操作の防止と防水性の向上のために、使わないときにりゅうずをねじでロックできる構造です。

- りゅうずを操作するときはロックをはずしてください。
- 操作が終わったらロックをしてください。

【ロックのはずしかた】
りゅうずを左(下方向)に回してください。
ねじがゆるんで、りゅうずが操作できるようになります。

【ロックのしかた】
りゅうずを時計本体に軽く押しつけながら、右(上方向)に止まるところまで回してください。



※ ロックをするときは、ねじのかみあい具合に注意してゆっくりと押しながら回してください。無理に押し込むと、ねじ部(ケース)を壊す恐れがありますのでご注意ください。

15

時刻・日付・曜日の合わせかた

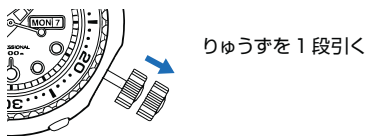
この時計の日付表示は1日～31日となっています。小の月(2,4,6,9,11月)が終わった翌日などに、日付・曜日を合わせてください。

※ 時計が午後9時30分から午前3時30分を示しているときは、日付・曜日合わせはしないでください。この時間帯に合わせると、翌日になっても、日付・曜日が変わらないことがあります。

1 りゅうずのロックをはずす

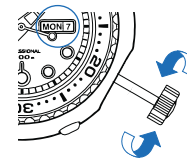
※ 「ねじロック式りゅうずについて」 → P.15

2 りゅうずを1段目まで引き出す



16

3 りゅうずを回して合わせたい日の前日の日付/曜日にセットする

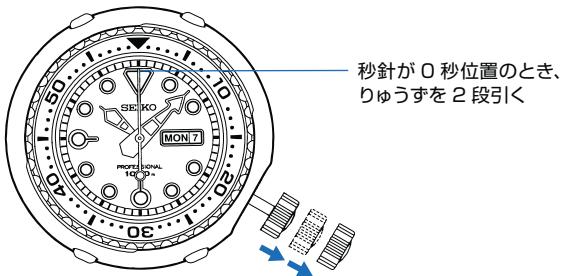


日付が1日ずつ進みます。

曜日が切り替わります。
※ 日本語と英語表記があります。

17

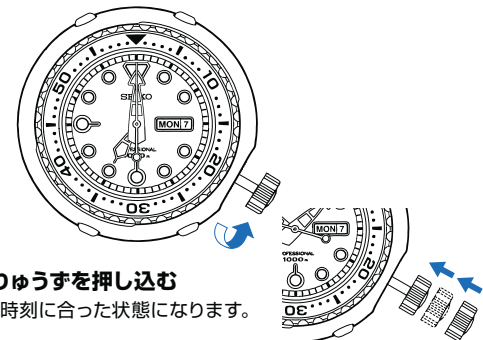
4 秒針が0秒位置にあるときにりゅうずを2段目まで引き出し、秒針を止める



18

5 りゅうずを矢印の方向に回して時刻を合わせる

- ※ 今日の日付/曜日になるまで、りゅうずを左方向(6時方向)に回して針を進めてください。
- ※ 日付/曜日は24時間に1回変わるように設定されていますので、午前午後を間違えないように時刻を合わせてください。
- ※ 正確に時刻を合わせるために、分針を合わせたい時刻より5分ほど進めてから、ゆっくり分針を戻して合わせてください。



6 時報などに合わせてりゅうずを押し込む

秒針が動き始め、現在時刻に合った状態になります。

7 りゅうずをロックする

※ 「ねじロック式りゅうずについて」 → P.15

りゅうずを押し込む

19

回転ベゼルの使いかた

回転ベゼルを使って、経過時間を測定することができます。

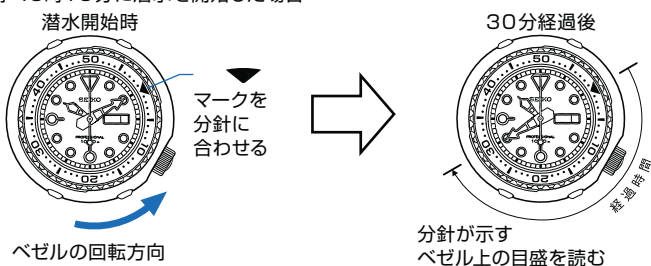
1 時間の測定を開始するタイミングで(例えば潜水開始時に)、

▼ マークを分針に合わせてください。

※ 回転ベゼルは、反時計方向にしか回転しませんので、無理に時計方向へ回さないでください。
「逆回転防止ベゼルについて」 → 次のページ

2 分針が指す回転ベゼル上の目盛を読むことにより、経過時間がわかります。

例: 10時10分に潜水を開始した場合



20

【逆回転防止ベゼルについて】

ダイバーズウォッチでは、潜水時間がエア残量に影響するため、ベゼル上での経過時間が実際の潜水時間よりも短くならないように、反時計方向にしか回転しない構造になっています。

⚠ 注意

潜水時にはエア残量の確認をしっかりと行い、
回転ベゼルによる経過時間は一つのめやすとお考えください

21

ご注意ください

お手入れについて

●日ごろからこまめにお手入れしてください

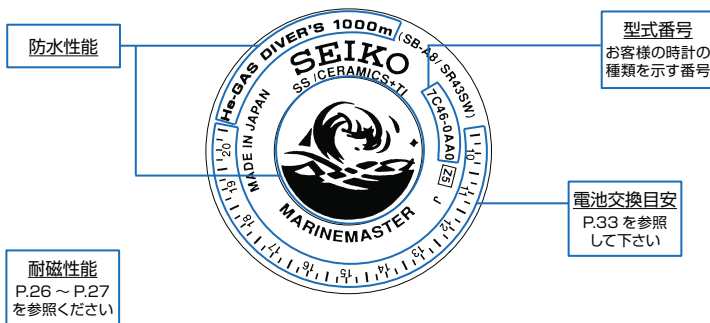
- ・水分や汗、汚れはこまめに柔らかい布でふき取るように心がけてください。
すきま（金属バンド、りゅうすまわり、裏ぶたまわりなど）の汚れは、
柔らかい歯ブラシが有効です。
- ・海水に浸けた後は、必ず真水でよく洗ってからふき取ってください。

●りゅうすは時々回してください

- ・りゅうすのさびつきを防止するために、時々りゅうすを回してください。
- ・ねじロック式りゅうすの場合も同様です。「ねじロック式りゅうすについて」 → P.15

性能と型式について

時計の裏ぶたでも性能と型式の確認ができます。



※上の図は例であり、お買い上げいただいた時計とは異なる場合があります。

24

ルミブライトについて

お買い上げの時計がルミブライト付きの場合

ルミブライトは、放射能などの有害物質をまったく含んでいない環境・人に安全な蓄光（蓄えた光を放出する）物質です。太陽光や照明のあかりを短時間（約10分間：500ルクス以上）で吸収して蓄え、暗い中で長時間（約3時間～5時間）光を放つ夜光です。なお、蓄えた光を発光させているので、輝度（明るさ）は時間が経つにしたがって、だんだん弱まっていきます。また、光を蓄える際のまわりの明るさや、時計との距離、光の吸収度合いにより、光を放つ時間には多少の誤差が生じることがあります。

| 環境 | | 明るさ（照度）のめやす |
|---------------------|-----|-----------------|
| 太陽光 | 晴れ | 100,000ルクス |
| | くもり | 10,000ルクス |
| 屋内（昼間窓際） | 晴れ | 3,000ルクス以上 |
| | くもり | 1,000～3,000ルクス |
| 照明 （白色蛍光灯40Wの下で） | 雨 | 1,000ルクス以下 |
| | 1m | 1,000ルクス |
| | 3m | 500ルクス（通常室内レベル） |
| | 4m | 250ルクス |

23

25

耐磁性能について（磁気の影響）

アナログクォーツウォッチは、身近にある磁気の影響を受け、時計が狂ったり止まったりします。

ダイバーズウォッチについては、JIS1種相当の耐磁性能があります。

△注意

磁気製品より、5cm以上遠ざけてご使用ください。

26

時計に影響を及ぼす身の周りの磁気製品例



携帯電話（スピーカー部）

磁気健康バンド



バッグ（磁石の止め金）

磁気ネックレス

交流電気かみそり

磁気健康マット



携帯ラジオ（スピーカー部）

磁気健康まくら

電磁調理器 など

アナログクォーツ時計が
磁気の影響を受ける理由

内蔵されているモーターは磁石を使用しており、外からの強い磁力で互いに影響し合い、モーターを止めたり、無理に回転させてしまうためです。

27

バンドについて

バンドは直接肌に触れ、汗やほこりで汚れます。そのため、手入れが悪いとバンドが早く傷んだり、肌のかぶれ・そで口の汚れなどの原因になります。長くお使いになるためには、こまめなお手入れが必要です。

●金属バンド

- ・ステンレスバンドも水や汗・汚れをそのままにしておくと、さびやすくなります。
- ・手入れが悪いと、かぶれやワイシャツのそで口が黄色や金色に汚れる原因になります。
- ・水や汗・汚れは、早めに柔らかい布でふき取ってください。
- ・バンドのすき間の汚れは、水で洗い、柔らかい歯ブラシなどで取り除いてください。（時計本体は水にぬれないように、台所用ラップなどで保護しておきましょう。）
- ・チタンバンドでもピン類に強度に優れたステンレスが使用されているものがあり、ステンレスからさびが発生することがあります。
- ・さびが進行すると、ピンの飛び出しや抜けが発生し、時計を脱落させてしまうことがあります。また、逆に中留が外れなくなることがあります。
- ・万が一ピンが飛び出している場合は、怪我をする恐れがありますので直ちに使用をやめて修理をご依頼ください。

28

●ポリウレタンバンド

- ・光で色があせたり、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。
- ・特に半透明や白色・淡い色のバンドは、他の色を吸着しやすく、また変色をおこします。
- ・汚れたら水で洗い、乾いた布でよくふき取ってください。
- ・弾力性がなくなり、ひび割れを生じたら取り替え時期です。

●シリコンバンド

- ・材料の特性上、バンドに汚れがつきやすく、しみこんだりして、変色を生じることがあります。汚れた場合は、ぬれた布やウェットクリーニングティッシュ等ですぐにふきとってください。
- ・他の材料に比べ、亀裂が生じた場合そこから切れてしまう恐れがあります。その鋭い刃物などで傷つけない様、ご注意ください。

かぶれやアレルギーについて

バンドによるかぶれは、金属や皮革が原因となるアレルギー反応や、汚れ、もしくはバンドとのすれなどの不快感が原因となる場合など、いろいろな発生原因があります。

バンドサイズのめやすについて

バンドは多少余裕をもたせ、通気性をよくしてご使用ください。時計をつけた状態で、指一本入る程度が適当です。



29

ダイバーアジャスターの操作

バンドの長さを簡単に調節できる中留の機構です。
ウェットスーツの上に時計を着用する際などにお役立てください。

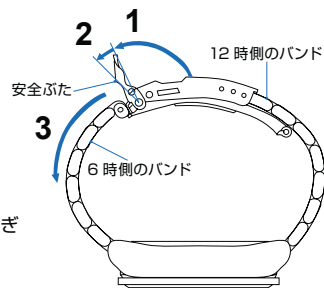
1 安全ぶたを90度起こす

2 安全ぶたをさらに20度倒し、そのまま軽く押さえる

- ・多少抵抗がありますが、軽い力で倒れますので力を入れすぎないようにご注意ください。

3 6時側のバンドをバンドのカーブに沿う方向に(曲線を描くように)引く

- ・この操作も軽い力で出来ますので、力を入れ過ぎないようにしてください。
- ・スライダー(次のページ図参照)は約30mm伸びます。無理に引き出さないようにご注意ください。



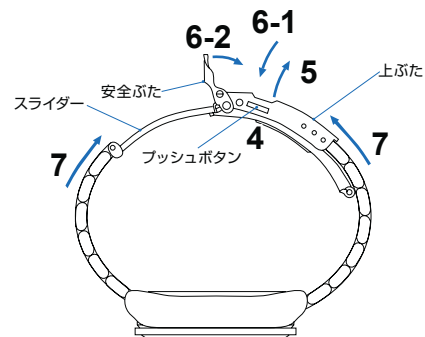
30

4 プッシュボタンを押す

5 上ぶたを持ち上げて、中留を開き、手首につける

6 上ぶた(6-1)、安全ぶた(6-2)の順にぶたを閉じる

7 時計をつけていない方の手で、バンドを適当なところまで縮める



31

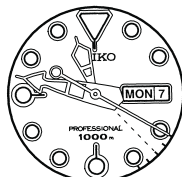
電池についてのごお願いとご注意

この時計は新しい正常な電池を組み込んだ場合その後約5年作動します。

- ※ お買い上げ後5年に満たないうちに電池寿命が切れることがありますが、この時計には工場出荷時に時計の機能を点検し、性能を検査するための電池(モニター用電池)が組み込まれているためご了承ください。
- ※ この点検と検査のために組み込まれた電池(モニター用電池)は、時計の価格には含まれておりませんので、電池が切れた場合は保証期間内であっても電池交換は有料となります。
- ※ 第1回目の電池交換は無料とさせていただきます。この取扱説明書巻末の電池交換券を添えてご依頼ください。

秒針が一度に2目盛送るようになりましたら2、3日中に止まる可能性がありますので、お早めにお買い上げ店にご依頼ください。

- ※ ただし、この場合でも時刻は正常です。
- ※ 尚、長い航海の際には、電池交換の時期を考慮して事前に電池交換をしてください。

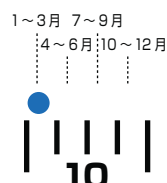


32

電池交換時期のめやす

第1回目の電池交換時期のめやすは時計の裏ぶたに下記の図のように刻印がしてありますので、そのマークの位置を参考にしてください。

下の図は電池交換時期が2010年1月～3月であることを示しています。



- ※ 第2回目以降の電池交換時期は、電池交換の際にセイコーウオッチ株式会社にて、上図のようにマークを刻印してお知らせしますので参考にしてください。
- ※ 時計から電池をとりだした場合は、電池は幼児の手が届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合には、ただちに医師にご相談ください。

33

保証について

取扱説明書にそった正常なご使用により、お買い上げ後1年以内に不具合が生じた場合には、下記の保証規定によって無料で修理・調整いたします。

●保証の対象部分

- ・時計本体(ムーブメント・ケース) および金属バンド

●保証の適用除外

保証期間内あるいは保証対象部分であっても、次のような場合は有料となります。

- ・皮革・ウレタン・布などのバンドの交換
- ・事故または不適切な取り扱いによって生じた故障および損傷
- ・使用中に生じるキズ・汚れなど
- ・火災・水害・地震などの天変地変による故障および損傷
- ・保証書記載項目のすべてが記入された保証書のみが有効です。故意に字句を書き替えた場合は、規定の無料修理は受けられません。

34

保証は、保証書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証書は日本国内のみ有効です。

●保証を受ける手続き

- ・保証対象の不具合が生じた場合は、時計と別紙保証書をご持参の上、お買い上げ店にご依頼ください。
- ・お買い上げ店の保証が受けられない場合には、「セイコーウオッチ株式会社 お客様相談窓口」に保証書を添えてご依頼ください。

●その他

- ・修理の際に、ムーブメントを交換させていただいたり、ケース・文字板・針・ガラス・バンドなどに一部代替品を使用させていただくことがありますので、ご了承ください。(使用部品の保有期間は通常7年間を基準としています。)
- ・金属バンドなどの調整は、お買い上げ店、または弊社お客様相談窓口にご依頼ください。上記以外の販売店での調整は有料となります。

35

アフターサービスについて

●補修用性能部品について

- ・この時計の補修用性能部品の保有期間は通常7年を基準としています。補修用性能部品とは、時計の機能を維持するために必要な修理用部品です。
- ・修理の際、外観の異なる代替部品を使用させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

●分解掃除による点検調整(オーバーホール)について

- ・長くご愛用いただくために、3～4年に1度程度の分解掃除による点検調整(オーバーホール)をおすすめします。この時計のムーブメントは、機構の性質上、動力を伝達する歯車部分に常に力が加わっています。これらが常に機能するためには、定期的な部品の洗浄、油の交換、精度の調整、機能チェック、消耗部品の交換などが大切です。特に、お買い上げ後最初の分解掃除による点検調整(オーバーホール)を行うことが、長く使用するためには重要です。
- ・ご使用状況によっては、機械の保油状態が損なわれたり、油の汚れなどによって部品が磨耗し、止まりにいたることがあります。また、パッキン等の部品の劣化が進み、汗や水分の浸入などで防水性能が損なわれる場合があります。分解掃除による点検調整(オーバーホール)を、お買い上げ店にご指定ください。
- ・部品交換のときは「純正部品」とご指定ください。
- ・分解掃除による点検調整(オーバーホール)の際には、あわせてパッキンやバネ棒の交換をご依頼ください。

36

⚠注意

ダイバーズウォッチの使用環境は、ケースやバンド以外に内部の機械にもその影響を与えますので、3～4年に一度をめやすに、定期的な分解掃除による点検調整(オーバーホール)をおすすめします

●保証と修理について

- ・修理や分解掃除による点検調整(オーバーホール)の際は、お買い上げ店、または弊社お客様相談窓口にご依頼ください。
- ・保証期間内の場合は、必ず保証書を添えてください。
- ・保証内容は保証書に記載したとおりです。保証書をよくお読みいただき、大切に保管してください。

37

製品仕様

1. 水晶振動数…… 32,768 Hz (Hz=1 秒間の振動数)
2. 携帯精度……… 平均月差 ±15 秒以内
(ただし、気温 5℃～35℃において腕につけた場合)
3. 作動温度範囲… - 10℃～+ 60℃
4. 駆動方式……… ステップモーター方式
5. 表示機能……… 時、分、秒、日付、曜日
6. 使用電池……… 小型銀電池 1 個 SB-A8 (寿命約 5 年)
7. 電子回路 …… 発振、分周、駆動回路
(C-MOS-IC) 1 個
8. 外装防水性能・飽和潜水用防水
(JIS2 種潜水時計、深度については文字板、裏ぶたに記載)
※ 仕様は改良のため予告なく変更することがあります。